

南 紀 生 物

46巻(2004)～50巻(2008) 目次 (アルファベット順)

- 明石英幹・榊野元秀：香川県沿岸海域から初記録のアカメ *Lates japonicus*. 50 (2), 235-239.
- ・藤原宗弘・高砂一義・吉松定昭・久保田信：燧灘で再確認された生きたシャミセンガイの一種 *Lingula* sp. (腕足動物門). 50 (1), 158-160.
- 乾風 登：御坊市 (和歌山県) へ4回目に飛来し越冬したコハクチョウ. 48 (1), 89.
- ：御坊市とその周辺 (和歌山県) へ越冬飛来のナベヅル *Grus monacha* について. 50 (1), 154.
- 青野良平・倉持卓司：京阪運河における移入軟体動物の出現時期と生態. 50 (1), 27-30.
- 浅野 真・倉持卓司：ヒョウタンゴミムシ *Scarites aterrimus* MORAWITZ によるハマダンゴムシ *Tylos granuliferus* BUDDÉ-LUND の捕食行動. 49 (2), 159-160.
- 荒尾一樹：八重山諸島小浜島で採集された陸水域の魚類. 46 (2), 173-176.
- ：三重県で採集されたトウカイヨシノボリ. 50 (2), 261-262.
- ・藍澤正宏：三重県尾鷲市で採集されたイドミミズハゼ. 46 (1), 25-28.
- ・石田 淳：愛知県で採集されたカワヨシノボリのアルビノ個体. 47 (1), 43-44.
- ・野口洋昌・蓑宮 敦：沖縄島で採集されたアミメカワヨウジとヤエヤマノコギリハゼ. 48 (1), 55-56.
- 有山啓之：大阪湾におけるシャコの寄生・共生動物. 46 (1), 7-9.
- 土永浩史：紀伊半島大塔山系における蘚苔類の絶滅危惧種. 50 (1), 6-14.
- ・山本誠二：紀伊半島におけるカワモズク属2種 (紅藻類) の新産地. 47 (2), 125-126.
- ・———：紀伊半島産の興味ある蘚苔類 V. 50 (2), 222-226.
- 土井敏男：神戸市の漁港で採集されたキジハタに寄生していた *Lernaenicus ramosus* (撓脚亜綱, ペンネラ科). 49 (2), 108-110.
- ・丹羽信彰・田中宏治・原田泰志：標識再捕法による水田内のダルマガエル個体数推定の試み. 47 (1), 89-92.
- ・山本誠二：紀伊半島におけるカワモズク属2種 (紅藻類) の新産地. 47 (2), 125-126.
- 江川和文：和歌山県有田川河口域の貝類相1. 腹足綱, 46 (2), 167-172.
- ：和歌山県有田川河口域の貝類相2. 二枚貝綱, 47 (1), 45-49.
- ：紀ノ川河口遺域で確認したワニガメ (カメ目, カミツキガメ科). 47 (1), 95.
- ：広川町西広海岸におけるゴバンノアシ果実の漂着例 (サガリバナ目, サガリバナ科). 48 (1), 87-88.
- ・野田圭典：シリタカマクラの和歌山県新産出記録例. 46 (2), 135-136.
- ・———：和歌川河口におけるカニノテムシロの採集記録と個体の状況 (軟体動物門, 腹足綱, オリイレヨフバイ科). 49 (1), 23-26.
- ・玉田一晃：和歌山県におけるオオクビキレガイの生息記録. 46 (2), 106-108.
- ・土岐頼三郎：和歌山市産セトベッコウタマガイの記録 (腹足綱, ベッコウタマガイ科). 47 (1), 9-10.
- ・———：紀伊水道産オキニシ科諸種の歯舌について (腹足綱, オキニシ科). 47 (1), 63-66.
- ・———：和歌山市におけるウツセミガイの採集記録 (アメフラシ目, ウツセミガイ科). 47 (2), 170-172.
- 深尾剛志・鈴木誉士・中川雅博：琵琶湖の堅田内湖におけるブルーギル *Lepomis macrochirus* 個体群の季節的消長. 49 (1), 79-80.
- 福井正二郎・渡邊 俊・飯田 碧：「[紀州・熊野採集] 日本魚類図譜」から考察される当地域の稀種と魚類相. 50 (1), 108-113.
- 花崎勝司：和歌山県串本町において採集されたスナエソ. 49 (1), 30-32.
- ：大阪府泉州地域における河川魚類. 50 (1), 144-151.
- 原田英司：紀伊半島西・南部 (和歌山県) の河川の下・中流域で採集されたテナガエビ類. 46 (1), 1-6.
- ：富田川と日置川 (和歌山県) でのエビ類の流布分布. 47 (1), 1-8.

- ：富田川下流部でのエビ類の季節的変動。48 (2), 99-104.
- 原田 豊・鮫島 旦・田代和馬・海老原研一：鹿児島県蘭牟田池周辺地域のアリ相。48 (1), 43-49.
- 橋本健一：高知県産アカメから得られたウオノコバン *Nelocila japonica* (等脚目, ウオノエ科) 49 (2), 183-185.
- ：内山りゆう：三重県で採集されたクボハゼ (ハゼ科魚類)。48 (2), 105-108.
- 平嶋健太郎：和歌山県潮岬で採集したウバウオ科魚類。46 (2), 163-164.
- ：釣り餌用生きエビに混入する外来魚。48 (1), 1-5.
- ：和歌山県串本町潮岬から得られたナナメヘビギンボ *Helcogramma hudsoni* (JORDAN et SEALE)。49 (2), 157-158.
- ：中谷義信：紀伊半島で採集されたタメトモハゼ属魚類の1種。48 (1), 67-68.
- 堀本信男：サザエの分布と水温および黒潮流軸変動。47 (2), 145-149.
- 堀内 洋：三重県海山町に分布するセイタカハリイ (カヤツリグサ科) について。47 (2), 157-160.
- 本庄 真：佐保川 (奈良県) におけるコカゲロウ属 *Baetis* 幼虫の分布。47 (1), 81-84.
- 石田 淳・松尾敏生・立川淳也・瀬口三樹弘・海老原麻美・高濱秀樹：大分県臼杵川感潮域のイドミズハゼ等希少魚類採集記録。47 (2), 121-123.
- 伊東正英・高山真由美・原口百合子・松沼瑞樹・木村浩之：鹿児島県から多獲されたアジ科魚類の稀種マテアジ。49 (2), 117-118.
- 伊藤 亮・向井貴彦：三重県揖斐川下流域におけるマサゴハゼの生活史。49 (2), 103-107.
- 岩田勝哉・溝口和子：和歌山の潮間帯に生息するカニ15種の浸透圧調節。50 (1), 103-107.
- 唐澤恒夫・木邑聡美・黒田美紀・野元彰人：和歌山県和歌川河口域で採集されたフジテガニ (ベンケイガニ科)。48 (1), 60-62.
- ：野元彰人：和歌山県日置川河口域で採集されたミナミアシハラガニ (ベンケイガニ科)。49 (1), 71-72.
- 木邑聡美・野元彰人・和田恵次・杉野伸義：和歌山県北中部の河口・干潟域における大型底生動物相 (I)。46 (1), 31-36.
- ：和歌山県北中部の河口・干潟域における大型底生動物相 (II)。46 (2), 137-141.
- 岸田拓士・久保田 信：紀伊半島に迷入・漂着する鯨類の特徴 - 紀伊半島の東海岸と西海岸を比較して -。47 (1), 67-68.
- ：田名瀬英朋・久保田 信：和歌山県白浜町岬の海岸に漂着したスジイルカ *Stenella coeruleoalba*。48 (1), 30.
- 岸野 底・野元彰人・木邑聡美：和歌山県太田川河口域で採集されたアゴヒロカワガニ (モクズガニ科)。50 (2), 233-234.
- 北原佳郎：静岡県狩野川支流の水路におけるスジシマドジョウ大型種 *Cobitis* sp. 1の繁殖事例。49 (1), 11-15.
- ：静岡県伊豆地域初記録の魚類。50 (1), 85-90.
- 幸塚久典：能登半島周辺のウニ類。46 (1), 18-22.
- ：ヒゲウミシダ (棘皮動物門, ウミユリ綱) における浮性卵の観察。46 (1), 55-56.
- ：隠岐の島沿岸で得られたコマチクモヒトデ。47 (1), 74-76.
- ：梶谷圭一：島根県沿岸から記録されたノコギリウニ (棘皮動物門, ウニ綱)。48 (2), 169-170.
- 小菅丈治：ゴマフヒトデに着生するヒトデナカセの石垣島からの記録。46 (2), 142.
- ：石垣島におけるコクトウハマシノミの産卵期。47 (1), 77-78.
- ：石垣島名蔵アンパル湿地に定着したキバウミニナ個体群。47 (2), 107-111.
- ：与那国島におけるレモンカノコ (軟体動物門, 腹足綱, アマオブネ科) の生息環境。48 (1), 6-8.
- ：8年ぶりに再捕されたオカイシマキの標識個体 (軟体動物門, 腹足綱, アマオブネ科)。49 (1), 9-10.
- ：八重山諸島産フネアマガイの性比。49 (2), 111-114.
- ：石垣島名蔵シーラ地区の小河川における「三面コンクリート張り」工法による河川改修が遡河性アマオブネ科貝類に及ぼした影響。50 (2), 185-190.
- ：堀 成夫：石垣島名蔵アンパル湿地に生息するカゴメイトカケクチキレ (軟体動物門, 腹足綱, トウガタガイ科)。48 (2), 141-143.
- ：木曾克裕：ハマフエフキ (フエフキダイ科) の腸管内容物として出現したメナガオサガニ類の一種。46 (1), 81-83.
- ：大垣俊一：石垣島名蔵アンパル小橋周辺干潟

- における巻貝類の分布の長期変化; 1989年~2007年. 50 (1), 31-37.
- 小山安生: 和歌山県のヤツシロガイ上科貝類目録 (I) (オキニシ科・トウカムリ科・ビワガイ科・ヤツシロガイ科・フクロナワボラ科・ヤイバボラ科). 46 (1), 43-48.
- : 日本初記録の海産貝類 5. 46 (2), 129-132.
- : 和歌山県のヤツシロガイ上科貝類目録 (II) フジツガイ科・イボボラ科. 46 (2), 147-151.
- : 和歌山県のフトコロガイ科・ムシロガイ科貝類目録. 47 (2), 127-136.
- : 和歌山県のオニコブシ科・ガクフボラ科・マクラガイ科・ショクコウラ科貝類目録. 48 (2), 135-140.
- : 和歌山県のエゾバイ科貝類目録. 49 (1), 33-40.
- : 和歌山県のヘリトリガイ科・コゴメガイ科・コロモガイ科貝類目録. 49 (2), 161-165.
- : コンゴウハマグリの再発見. 49 (2), 180.
- : 和歌山県のアマオブネガイ目貝類目録 アマオブネガイ科・コハクカノコ科・フネアマガイ科・ユキスズメガイ科・ゴマオカタニシ科・ヤマキサゴ科. 50 (1), 91-95.
- : 和歌山県の古腹足目貝類目録 (1) クチキレエビスガイ科・オキナエビスガイ科・ミミガイ科・スカシガイ科. 50 (2), 253-260.
- 久保喜計: 三重県紀伊長島沖において採集されたオサテエビ (十脚目, オサテエビ科). 49 (2), 169-170.
- 久保田 信: ベニクラゲ (刺胞動物門, ヒドロ虫綱, 花クラゲ目) のクラゲから若いポリプへの水面直下に浮いた状態での稀な若返り. 47 (2), 189-190.
- : 和歌山県白浜町沿岸に漂着したコブシメの奇形の小型の甲. 48 (2), 134.
- : 和歌山県田辺湾に最近漂着した2個目のモダマ (マメ科) の種子. 48 (2), 168.
- : 和歌山県田辺湾およびその周辺海域におけるムラサキイガイ個体群の激減とミドリイガイの増加. 49 (1), 81-82.
- : 和歌山県田辺湾から採集された最少の触手数を有する日本産ベニクラゲ (ヒドロ虫綱, 花クラゲ目) のクラゲの形態とその成長. 50 (1), 161-162.
- : Cinzia GRAVILI: 日本産ヒドロクラゲ類 (管クラゲ類, アナサンゴモドキ類, アクチヌラ類を除く) 目録. 49 (2), 189-204.
- : 河村真理子: 稀にしか出現しない和歌山県田辺湾周辺海域におけるオオタマウミヒドラ *Hydrocoryne miurenensis* (花クラゲ目, オオタマウミヒドラ科) のポリプとクラゲ. 46 (2), 165-166.
- : 上野俊士郎: エチゼンクラゲ (刺胞動物門, 鉢虫綱, 根口クラゲ目) の和歌山県田辺湾への初出現. 48 (1), 57-59.
- : 永益英敏・中西弘樹: イルカンダ (マメ科) 種子の本州への漂着記録. 46 (1), 37-38.
- : 田名瀬英朋: サケガシラ (フリソデウオ科) の和歌山県白浜町およびその近郊の沿岸への出現記録. 46 (1), 61-62.
- : 和歌山県白浜町瀬戸漁港におけるアンドンクラゲ (刺胞動物門, 箱虫綱) の大量発生. 48 (2), 144.
- : 和歌山県田辺湾におけるギンカクラゲ *Porpita pacifica* (盤クラゲ目, ギンカクラゲ科) の冬季の異例な漂着. 49 (1), 41-42.
- : 山口豊隆・武田曜男: 瀬戸内海に出現した小型のベニクラゲとその初期ポリプ. 47 (2), 156.
- : 山口一夫・岸田拓士: 白浜町へ初めて漂着したアカボウクジラ (アカボウクジラ科) の記録. 49 (1), 67-68.
- 熊代直生・木村麻美子: 和歌山県日高町西山におけるイイジマムシクイ (ウグイス科) の記録. 50 (1), 142-143.
- 倉持敦子・倉持卓司: 相模湾より採集されたタジマニシキ (軟体動物門, 二枚貝綱, イタヤガイ科). 50 (1), 152-153.
- : ウミイナゴに着生したツグチガイの記録. 50 (2), 263-264.
- 倉持卓司: 相模湾のアマモ場におけるエビ類の季節変化. 46 (1), 57-60.
- : 相模湾のヒジキ葉上にみられる貝類群像の季節変化. 47 (1), 29-32.
- : 相模湾のヒジキおよびウミトラノオ葉上における貝類の季節変化. 47 (2), 173-178.
- : 三浦半島の砂浜におけるハマダンゴムシ *Tylos granuliferus* の生活史. 48 (1), 63-66.
- : 相模湾のイソモク葉上に生息する貝類の季節変化. 48 (2), 149-152.
- : 青野良平: 京浜運河 (東京湾) で採集された

- オオシロピンノ (甲殻類, 十脚目, カクレガニ科). 49 (2), 166-168.
- ・真野 進: 房総半島産クロハラダカラの¹⁴C年代. 47 (1), 93-94.
- ・新倉弥幸・田所勇樹: 台風の通過後に見られたハマダンゴムシ (甲殻綱, 等脚目) の特異な行動. 46 (2), 119-120.
- ・須藤裕介・小川麻里・玉城英信・長沼 毅: 琉球列島久米島沖より採集されたイガフウリュウウオ. 46 (2), 133-134.
- ・———・———・———: 琉球列島久米島で採集されたエボシガイ類 (蔓脚綱, 有柄目) 2種の記録. 46 (2), 161-162.
- ・———・———・———: 琉球列島久米島沖より採集されたコモンサンゴエビ (十脚目, サンゴエビ科). 47 (1), 79-80.
- ・———・城間一仁・小川麻里・玉城英信・長沼 毅: 琉球列島久米島沖より採集されたツノモチダコ. 49 (1), 53-54.
- ・藁谷崇史・奥村誠一: 岩手県越喜来湾沖から採集された腕足類. 50 (1), 125-129.
- 楠井善久: ヒトエグモの和歌山県湯浅町における分布記録. 50 (1), 163-164.
- 前田哲弥・山本修平: 和歌山県産「ハタバカンガレイ」(カヤツリゲサ科) とされる標本の再検討. 50 (1), 96-97.
- 真野 進・倉持敦子・倉持卓司: リュウキュウダカラの食性と歯舌にみられる性差について. 50 (2), 227-229.
- 的場 績: 和歌山県に於ける昆虫類の変遷-侵入昆虫を中心に-. 50 (1), 50-55.
- 松場輝信・二村一男: 京都大学和歌山研究林における野生哺乳類の目撃記録. 46 (2), 143-146.
- 松尾敏生・瀬口三樹弘・高濱秀樹: 大分県八坂川水系上・中流域における希少魚種の採集記録. 47 (1), 85-88.
- 丸村真弘・武田正倫: 和歌山県立自然博物館所蔵のカニ類標本 (永井コレクション) の分類学的研究 I. 日本新記録種 (1). 46 (2), 93-99.
- 三長秀男・三長孝輔: 和歌山県におけるハナガスマカノコの採集記録. 46 (1), 23-24.
- ・———・三長敬昌: 和歌山市名草ノ浜で採集されたマキモノガイ生個体. 46 (1), 73-74.
- 三長孝輔・三長秀男・真鍋 賢: 紀伊半島南部から採集された日本未記録のシオサザナミガイ科の一種 (軟体動物門, 二枚貝綱). 47 (2), 153-155.
- 湊 宏: ナガオカモノアラガイの“田原湿地” (古座町) からの記録と日本産オカモノアラガイ科貝類の検索表. 46 (2), 115-118.
- : 双島 (串本町) の陸産貝類, 特にミジンマイ類の分類について. 47 (1), 37-42.
- : 鶴来島 (高知県) の陸産貝類相. 47 (2), 161-166.
- : 八重山諸島産キセルガイモドキ科貝類の2種. 48 (1), 50-54.
- : 青ヶ島 (伊豆諸島) の陸産貝類相. 48 (2), 109-114.
- : 九龍島 (和歌山県) の陸産貝類, 特に西日本におけるノミガイの分布について. 49 (1), 61-66.
- : 室生寺 (奈良県) で確認されたキセルガイ科貝類. 49 (2), 151-156.
- : 紀伊山地におけるバツラマイマイの分布・生息状況. 49 (2), 186-188.
- ・多田 昭: 西日本におけるトサギセル種群2型の分類学的位置について. 50 (2), 240-246.
- ・内山りゅう: 富田川河口域でのナガオカモノアラガイの生息記録. 49 (2), 119.
- ・矢野重文・黒住耐二・多田 昭: 伊島 (徳島県) の非海産貝類相. 50 (1), 72-78.
- 宮武頼夫: 後藤 伸氏採集のキジラミコレクション目録 (カメムシ目, キジラミ上科). 50 (1), 130-133.
- 水野晃秀: 愛媛県八幡浜市で採集されたリュウグウノツカイ (硬骨魚綱, リュウグウノツカイ科). 49 (1), 69-70.
- 村井みゆき・梅本信也: 紀伊半島南部地域におけるヨシおよびツルヨシの類縁関係. 48 (1), 39-42.
- 村瀬ますみ: チクシトゲアりに生じた冬虫夏草. 46 (1), 10.
- : ミノガとアシナガバチから得られた寄生ヒメバチ2種. 46 (1), 54.
- 村田 源: 近畿地方植物誌をふりかえって遺存種の特異な生態を考える. 50 (1), 1-5.
- 中川雅博: *Phoxinus phoxinus* に寄生したリグラ条虫 (擬葉条虫目, リグラ科). 46 (1), 49-50.
- ・鈴木誉士: 奈良県大和川水系富雄川でのオヤニラミの生息状況. 48 (1), 83-85.
- ・———: 琵琶湖北湖の流入河川で採集され

- たオオクチバスの胃内容物組成. 49 (2), 171-174.
- : 2001 - 2006年における堅田内湖の魚類相と種多様性の減少. 50 (1), 56-64.
- : 琵琶湖の堅田内湖に生息するテナガエビとスジエビの抱卵期. 50 (2), 265 - 267.
- 中本博之・土岐頼三郎・野田圭典: 和歌山県中〜北部からのマクガイ産出記録例 (二枚貝綱, マクガイ科). 47 (2), 119-120.
- : 江川和文: 和歌山市名草浜の貝類1. 48 (1), 21-26.
- : 和歌山県におけるタイワンナツメガイの産出状況 (軟体動物門, 腹足綱, ナツメガイ科). 48 (2), 122-124.
- : 和歌山市名草浜の貝類2. 腹足綱②. 48 (2), 159-164.
- : 和歌山市名草浜の貝類3. 腹足綱③. 49 (1), 73-78.
- : 和歌山市名草浜の貝類4. 掘足綱・二枚貝綱①. 49 (2), 137-142.
- : 和歌山市名草浜の貝類5. 二枚貝綱②・頭足綱および追補. 50 (1), 134-139.
- : 三長孝輔・江川和文: 紀伊水道におけるオオネズミガイの産出状況 (軟体動物門, 腹足綱, タマガイ科). 48 (2), 153-156.
- 新稲一仁・久保田 信: 和歌山県白浜町の海岸に漂着したサケガシラ (フリソデウオ科) の最近の記録. 50 (2), 252.
- 二村一男・松場輝信: 京都大学和歌山研究林における鳥類相. 50 (1), 119-124.
- 西 榮二郎・幸塚久典: 能登半島七尾北湾からみつかった日本初記録種ドロクダツバサゴカイ (新称) (環形動物門, 多毛綱, ツバサゴカイ科) の記載およびツバサゴカイ属の分類形質としての棲管の特徴. 47 (1), 17-25.
- : 田中克彦: 南三陸志津川湾から採集されたフサゴカイ科の多毛類2種. 48 (1), 36-38.
- : 南三陸志津川湾から採集されたナガエラフサゴカイ (新称) と博多湾から採集されたシズガワフサゴカイ (新称) (環形動物門, 多毛綱, フサゴカイ科). 50 (1), 82-84.
- : 瀬戸臨海実験所に保存されていたカンザシゴカイ科多毛類標本. 50 (1), 155-157.
- : 佐藤雅典・工藤孝浩: 三浦半島小田和湾に産する日本初記録の *Owenia gomsony* KOH & BHAUD, 2001. 46 (2), 121-122.
- : 森 敬・藤岡義三: 博多湾と東京湾の干潟から採集された日本初記録のヒガタケヤリムシ (新称) *Laonome albicingillum* (多毛綱, ケヤリムシ科). 47 (2), 115-118.
- : 有明海から採集されたフカミウロコムシと沖縄本島泡瀬干潟から採集されたオキナワホガタウロコムシ (新称) (環形動物門, 多毛綱, ホガタウロコムシ科). 50 (1), 116-118.
- 野田圭典: 和歌山市におけるヒメカノコの生息記録 (軟体動物門, 腹足綱, アマオブネ科). 48 (2), 165-167.
- : 和歌山県におけるシボリミゾガイ (軟体動物門, 二枚貝綱, ユキノアシタ科) の記録. 49 (2), 177-179.
- 野村恵一: 紀伊半島南端串本町初記録の南方系棘皮類について. 46 (2), 126-128.
- : 内田絃臣・福田照雄: 串本産造礁サンゴ類の変遷. 50 (2), 191-200.
- 野元彰人: 和歌山県串本町で採集された本州初記録のケフサヒライソモドキ (モクズガニ科). 46 (2), 159-160.
- : 岸野 底・木邑聡美: 和歌山県串本町で採集されたサルハゼ属 (ハゼ科) の2種. 47 (1), 26-28.
- : 基産地以外で初めて記録された汽水性希少カニ類クマノエミオスジガニ (ムツハアリアケガニ科). 50 (1), 98-102.
- : 木邑聡美・田中義之・黒田美紀・内野 透・唐沢恒夫: 和歌山県富田川河口で確認されたシオマネキ (スナガニ科). 47 (2), 179-181.
- : 和田恵次: 奄美大島で採集されたヒメアシハラガニモドキ (ベンケイガニ科). 46 (1), 67-68.
- 小川数也: 日本産尋常カイメンの最新分類. 46 (2), 154-158.
- : HOOPER & VAN SOEST (2002) の分類体系による現生カイメン類分類表. 47 (2), 182-188.

- ：日本産尋常カイメン類の再検討と同定の手引
— 1. イシカイメン類. 48 (2), 125-133.
- ・高橋耿之介：日本産非造礁性イシサンゴ類の
再検討と同定の手引— X. オキクサビライシ
属・フルイサンゴ属・トゲコザラサンゴ属. 46
(1), 11-17.
- ・—————：日本産非造礁性イシサンゴ類の再
検討と同定の手引— XI. アナカベサンゴ
属・クサビアアナカベサンゴ属・センスガイ属.
47 (1), 55-62.
- ・—————：日本産非造礁性イシサンゴ類の再
検討と同定の手引— XII. クサビセンスガイ
属・ナガジクセンスガイ属・チギレセンスガ
イ属. 48 (1), 13-20.
- ・—————：日本産非造礁性イシサンゴ類の再
検討と同定の手引— XIII. ムツサンゴ属, ピ
ワガラシ属, フタリピワガラシ属, ピワ
ガラシモドキ属, シロクダサンゴ属, タバ
ネチョウジガイ属. 50 (1), 65-71.
- ・—————：日本産非造礁性イシサンゴ類の再
検討と同定の手引— XIV. ヒラツボサンゴ
属, ムシノスチョウジガイ属, スツボサンゴ
属. 50 (2), 247-251.
- 大垣俊一：田辺湾周辺における移入海産生物の出現傾
向. 49 (1), 16-22.
- ：田辺湾の環境, 1955 - 2005年, 50 (1), 15
-26.
- 大平仁夫：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(1). 46 (1), 51-53.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(2). 46 (2), 103-105.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(3). 47 (1), 11-13.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(4). 47 (2), 112-114.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(5). 48 (1), 27-29.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(6). 48 (2), 145-148.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(7). 49 (1), 27-29.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(8). 49 (2), 131-134.
- ：日本産シモフリコメツキ類の形態について
(9). 50 (1), 79-81.
- 岡崎朋子・和田恵次：汽水性巻貝タケノコカワニナの生
態分布. 49 (1), 1-5.
- 奥野淳児・柳 研介・立川浩之：千葉県勝浦市で採集さ
れたムラサキニセツノヒラムシ (渦虫綱, 多
岐腸目). 49 (1), 6-8.
- 湊見慶宏・土生紳吾・久保田 信：軟体部が残存したま
ま採集された本州初記録のヒナメダカラ (軟
体動物門, 腹足類, タカラガイ科). 46 (1),
71-72.
- 齋藤暢宏：駿河湾から採集されたセミアビ科 (甲殻亜綱,
十脚目) の幼生. 46 (2), 109-114.
- 柴田健介：愛媛県松山市で採集されたツギノナガイトカ
ケ (腹足綱, イトカケガイ科). 50 (1), 140
-141.
- 渋谷雅紀・畠中啓博・高橋弘明：アユカケに見られた興
味深い行動. 47 (2), 150-152.
- 信貴真啓・古賀庸憲・木船悌嗣：和歌山市の干潟に棲息
するカニ類 5 種における二生吸虫類被囊幼虫
の寄生状況. 47 (1), 33-36.
- 須賀秀夫・大森浩二・水野晃秀：四国南西部御荘湾で採
集されたドロアワモチ科貝類の二型. 49
(1), 48-52.
- 鈴木蒼士・浅香智也・中川雅博：琵琶湖につながる農業
用水路で採集された希少魚スナヤツメ (ヤツ
メウナギ科) の黄変個体. 48 (1), 9-12.
- ・田中大介・中川雅博：大和川水系の富雄川に
おける河川横断構造物とその周辺水路での魚
類の季節的消長. 49 (1), 83-91.
- 鈴木寿之・山崎公裕・大迫尚晴・瀬能 宏：本州および
沖縄島初記録のシロズキンハゼ (ハゼ科魚
類). 50 (2), 230-232.
- 田中克彦・西 栄二郎：南三陸志津川湾から採集された
フサゴカイ科の多毛類 4 種. 47 (2), 141 -
144.
- 田名瀬英朋：和歌山県下から採集したダンゴウオ (カサ
ゴ目, ダンゴウオ科) の記録. 50 (1), 114
-115.
- ：土生紳吾・久保田 信：和歌山県中部地域の
海岸におけるジंगाサウニ (ナガウニ科) の
記録. 49 (2), 175-176.
- ：久保田 信：和歌山県田辺湾から採集された
クマドリ (魚類, モンガラカワハギ科). 46
(1), 65-66.
- ・興田喜久男・久保田 信：和歌山県白浜町に
おけるイトマキヒトデ (アカヒトデ目, イト
マキヒトデ科) 個体群回復の可能性. 49 (2),
181-182.
- 立川浩之：千葉県鴨川市に漂着したトグロコウイカの死
殻 (コウイカ目: トグロコウイカ科). 46 (1),

- 63-64.
- 竹本和哉：和歌山県日置川におけるヒゲナガカワトビケラ *Stenopsyche marmorata* NAVAS の生活史3. 個体群密度, 現存量, 平均個体重, 頭長の季節変化. 50 (2), 204-212.
- 種坂英次：紀伊半島南西海岸域の7つの島々で観察したキノコ (大型担子菌類). 48 (2), 115-121.
- 谷田圭亮・五利江重昭：播磨灘北東部で採集されたナメクジウオについて. 46 (1), 39-42.
- ・中村行延：瀬戸内海東部海域で採集されたナメクジウオ幼生について. 46 (2), 100-102.
- 玉木哲也：兵庫県但馬沿岸における夏季の岩礁性渚と護岸堤渚の魚類. 48 (1), 79-82.
- 土岐頼三郎・江川和文：紀伊水道におけるテングガイの産出記録例 (腹足綱, アクキガイ科). 47 (1), 54.
- ・中本博之・野田圭典・江川和文：和歌山県紀ノ川河口域の貝類相1. 腹足綱. 47 (2), 191-196.
- ・————・————・————：和歌山県紀ノ川河口域の貝類相2. 二枚貝綱. 48 (1), 69-74.
- ・野田圭典：和歌山県から記録されたチゴマテ (軟体動物門, 二枚貝綱, マテガイ科). 46 (2), 123-125.
- ・————：和歌山県におけるアシバマスオの現状 (軟体動物門, 二枚貝綱, シオサザナミ科). 46 (2), 152-153.
- ・————・中本博之：和歌山県におけるシゲトウボラの記録 (軟体動物門, フジツガイ科). 47 (1), 14-16.
- 内田絃臣：和歌山県沿岸の潮間帯における多毛類相の近年の推移-I. 岩礁海岸. 50 (2), 175-184.
- 内山伸二・倉持卓司：北海道帯広市近郊より採集されたエゾメクラヨコエビの記録. 48 (2), 157-158.
- 上出貴士：和歌山県田辺湾における1971年から2006年までの赤潮発生とその特性について. 50 (1), 38-45.
- ・高橋芳明：ヒメイカ (*Idiosepius paradoxus*) の個体数変動とコアマモ (*Zostera japonica*) の季節的消長の関係. 49 (2), 120-124.
- 上野俊士郎・池田 至・藤井直紀・野田幹雄・久保田信： ω 3-HUFA を用いて栄養強化したアルテミア幼生の投与によるアマクサクラゲの未成熟クラゲへの成長効果. 46 (1), 69-70.
- 渡邊 俊・飯田 碧・福井正二郎・瀧野秀二・塚本勝巳：南紀3河川におけるボウズハゼ (*Sicyopterus japonicus*) の生活史に関する一考察. 49 (2), 125-130.
- ・————・————・————・————：ボウズハゼ (*Sicyopterus japonicus*) の海洋分散に関する一考察：集団構造と浮遊仔魚期間に着目して. 50 (2), 213-221.
- 渡部哲也・竹下文雄・逸見泰久：熊本県上天草市松島町前島海岸における底生無脊椎動物相. 50 (2), 268-274.
- 矢野香織・濱田 保・松尾敏生・高濱秀樹：大分県寄藻川河口干潟における希少貝類・十脚甲殻類の採集記録. 48 (1), 31-35.
- 山本修平：紀伊半島におけるイワナンテン (ツツジ科) の分布. 47 (1), 51-53.
- ：紀伊半島におけるヤマモガシ (ヤマモガシ科) の分布. 47 (2), 167-169.
- ：和歌山県レッドデータブックの新候補植物1. 48 (1), 75-78.
- ：和歌山県の絶滅植物 I. 50 (1), 46-49.
- ：和歌山県の絶滅植物 II. 50 (2), 201-203.
- ・中野久美子：高野山植物目録III. 46 (1), 75-80.
- ・————：高野山植物目録IV. 48 (2), 171-176.
- ・————：高野山植物目録V. 49 (1), 55-60.
- ・————：高野山植物目録VI. 49 (2), 147-150.
- ・弓場武夫：ミチシバ (イネ科) を和歌山県に記録する. 46 (1), 29-30.
- 山本芳正・塚田 創：琵琶湖北湖におけるブルーギルおよびオオクチバスの全長と体重の関係の季節変化. 49 (1), 43-47.
- ・————：琵琶湖沿岸域における全窒素, 全リンおよびクロロフィル a 濃度. 49 (2), 115-116.
- ・————：アメリカザリガニ *Procambarus clarkii* の消化管通過が微細藻類の生存に与える影響. 49 (2), 143-146.
- 山尾あゆみ・中尾史郎：紀ノ川周辺の溜池群における両生半翅類の分布 (I) (アメンボ科, イトアメンボ科). 47 (1), 69-73.
- ・————：紀ノ川周辺の溜池群における両生半翅類の分布 (II) (カタビロアメンボ科, ミズカメムシ科). 47 (2), 137-140.
- 吉田元重：和歌山県のムカデ類. 49 (2), 135-136.